

神奈川県知事 黒岩祐治 様
各保健所設置市長 様

年 月 日

新型コロナ封じ込めの大規模検査、早急なワクチン接種を求める緊急署名

4月25日、感染力が強い新型コロナウイルス変異株による感染急拡大のもと、大阪府、兵庫県、京都府、東京都に3度目の緊急事態宣言が発令されました。

神奈川県においても新規感染者は増大し、変異株の感染者の累計も4月16日の210人から27日609人へ、10日間で2.9倍化し、今後の蔓延が心配されています。

神奈川県が高齢者施設従事者の定期的検査等を開始したことは一歩前進ですが、まだ規模は小さく、無症状者を発見・保護するために大規模な検査が必要です。

今求められているのは国に責任を果たさせると同時に、自治体としてもワクチン接種とともにあらゆる対策を講じて感染を封じ込めることです。また、長期化する時短・休業要請によって減収になる事業者への支援、医療機関への経営支援が急務です。よって以下を実施されるよう緊急に求めます。

- 1、無症状感染者を発見・保護するためのPCR等検査を抜本的に拡充すること。
 - ①高齢者施設・障害者施設従事者への定期的検査を入所者・利用者に拡大すること。また、医療機関、学校、保育所、幼稚園、放課後児童クラブの従事者に一斉定期的検査を実施すること。
 - ②感染源を探知するモニタリング検査を抜本的に増やし、県内全域の繁華街や主要駅ターミナルなどで行うこと。感染源になっている地域や集団に「面」の検査を行うこと。
 - ③変異株検査を全陽性者に対して行うこと。
- 2、重症病床とともに、コロナ受け入れ、後方支援病床を増やし、医療機関への減収補填と医療従事者への支援を行うこと。
- 3、保健所機能を抜本強化すること。
- 4、飲食店などへの「時短協力金」「休業協力金」の支給を速やかに行うこと。また、減収となっている事業者への十分な補償を国に求めるとともに県独自の支援制度を設けること。
- 5、ワクチン接種については、県民に混乱なくゆきわたらせること。

前	住所

ご記入いただいた個人情報は、この要請以外には使用しません。

取扱団体 日本共産党神奈川県委員会